

群馬県中小企業団体中央会 第62回通常総会



第62回通常総会を5月31日、前橋市・前橋商工会議所会館において開催した。総会では、平成30年度事業計画・予算など5議案について全て原案通り可決承認・決定した。



金子会長

通常総会は、定刻どおり午後1時30分に開会した。総会の冒頭、挨拶に立った金子正元会長は、「景気拡大は『いざなぎ景気』を超え、戦後2番目の長さになっており、本県経済も全国的に見て回復が進んでいる県の代表例と言われている。しかしながら、中小企業は、原材料価格の高騰や、人手不足に伴う人件費上昇に留まらず、人手の確保すら困難な状況にあるなど、厳しい経営を余儀なくさせられている。やむを得ず、『事業承継』、『働き方改革』、『生産性の向上』、『取引条件の改善』など、多くの課題に直面している。また、本県の特徴でもある自動車産業では、『EV化』、『トランプ政権による関税問題』も大きな関心事になっている。このように社会・

経済環境が変化する中、中小企業は、中小企業組合を活用し、1社での実施が困難な事業に取り組んでいる。本会が実施した『事業協同組合実態調査』によると、今後実施したい事業として『他組合との連携』、『人材養成事業』、『防災協定の締結』などが上位になっており、昨今の企業を取巻く課題に組合で対応しようとする姿勢がうかがえる。本会では、こうした組合活動を強力に支援するため、今年度も引き続き、国・県等の様々な施策を活用しながら、会員組合、





県産業政策課 吉田課長

組合員企業の業績向上のため、事業の充実に努めていく」と述べた。次いで、「ご臨席いただいた来賓の方々より祝辞を頂戴した。はじめに、大澤正明群馬県知事代理の県産業経済部産業政策課長・吉田功幸氏が、「本県経済は回復基調にあるものの、喫緊の課題である人口減少や少子化が進行し、多くの中小企業においては、人材確保や事業承継等の課題を抱えている。このため、県としても幅広い産業や新たな雇用の創出を目的に2020年春の完成を目指して、群馬コンベンションセンター『Gメッセ群馬』の整備を進めている。この施設を群馬にヒト・モノ・情報と呼び込む拠点として大いに活用し、コンベンションの誘致にしっかりと取り組むとともに、県



日銀前橋支店 岡山支店長

内事業者の関連産業への参入を支援し、本県経済のさらなる活性化に向けて全庁を上げて取り組んでいく。そのためには、皆様との連携が不可欠である。引き続き、県政に対してより一層のご理解とご協力を賜りたい」と述べた。次いで、日本銀行前橋支店長・岡山和裕氏が、「県内経済は、主力の自動車関連産業をはじめとして、企業収益が確保され、それを受けての前向きな設備投資が維持されている。また、家計部門においても所得環境が着実に改善しており、個人消費は緩やかに増加している。このように群馬県においては、企業部門、家計部門ともに前向きな循環メカニズムがしっかりと作用している。一方で、日銀短観をみると、中小企業の業況判断D-

平成30年度中央会重点活動目標

1. 中小企業組合の活性化支援の強化
 - (1) 環境変化に即した組合支援
 - (2) 新規組合の設立促進
 - (3) 組合間等連携の促進
 - (4) 組合組織・活動の広報、行政等との連携支援
2. 中小企業の経営力強化の支援
 - (1) ものづくり・商業・サービス業の中小企業・小規模事業者に対する生産性向上の支援
 - (2) 認定経営革新等支援機関としての経営支援
 - (3) BCP(事業継続計画)策定の支援
 - (4) 消費税転嫁・軽減税率対策の支援
 - (5) 事業承継、事業引継ぎの支援
3. 地域資源活用・農商工連携・ものづくり等に関する支援
4. 中小商業・サービス業等の活性化支援
5. 中小企業の人材確保・育成・定着への支援
 - (1) 県内中小企業の魅力発信
 - (2) 県内人材、Uターン・Iターン人材のマッチング機会の提供
 - (3) 人材育成及び働き方改革に向けた支援
 - (4) 外国人技能実習制度の適正化支援
6. 環境保全活動の推進

は、大企業・中堅企業に比べて弱めの水準になっている。雇用人員判断D-は『不足』超幅が拡大しており、とりわけ、小売・宿泊・飲食サービス・建設といった非製造業の幅広い業種における人手不足が、景況感改善の妨げになっている。こうした中で日銀では、強力な金融緩和を推進し、中小企業の成長を支援するため、金融機関向け貸付け制度を設け、その利用を促している。こうした緩和政策

が企業・家計の活動をサポートし、県内経済がより力強い姿になることを期待している」と述べた。続いて、来賓紹介、祝電披露が行われた後、金子会長が議長に選任されて議事に入り、事業報告・決算、事業計画・予算、経費の賦課・徴収方法、役員報酬、借入金残高の最高限度の5議案をいずれも満場一致で原案どおり可決承認・決定した。